

主催：同志社大学 一神教学際研究センター (CISMOR)

共催：同志社大学 神学部・神学研究科

公開講演会

聖なるものへの問い掛け

— 一神教信仰における献祭 —

Who had been sacrificed?
-The three monotheistic religions about Akedah



【講師】 蔡式平 博士 香港神学院准教授

Dr. Sik-ping Choi, Associate Professor, Bible Seminary of Hong Kong

「息子の献祭」に関しては、旧約聖書やタナハはその者がイサクであることを示す一方、クルアーンはアブラハムが捧げたとされる者を示していない。旧約聖書やタナハはアブラハムの信仰を強調し、他方、クルアーンは彼の服従を強調した。このストーリーに関するさまざまな伝統や視点を比較し耳を傾ける機会を持つことは重要である。本講演では、当該テキストとその解釈のみならず、3つの一神教にとっての当該ストーリーの意義と重要性をも分析する。本講演を通じて、3宗教の研究者の間で比較検討の為の更なる機会が得られるような研究が進むことを願っている。

日時：2017年11月1日(水) 16:50 ~ 18:50

会場：同志社大学今出川キャンパス 神学館 チャペル

京都市営地下鉄烏丸線「今出川駅」下車3番出口徒歩3分

お問い合わせ

同志社大学 一神教学際研究センター 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入

TEL: 075-251-3726 E-mail: rc-issin@mail.doshisha.ac.jp

英語講演（逐次通訳有り）/入場無料/ 事前申込不要